

市民と野党の共闘で政治の大転換を！

(岡本)

「集団的自衛権の行使」を可能とする「安全保障関連法」が衆議院で強硬採決されて 9 月 19 日で 6 年になりました。安倍政権を引き継いだ菅政権は任期中に 3 つの重要法案を成立させました。一つは「デジタル改革関連 6 法案」、一つは「重要土地調査規制法」、そして改憲手続法の「国民投票法」です。これによって自民党はいつでも改憲発議ができる環境が整いました。電通はすでに TV のスポット枠を含め CM 時間帯を確保したといわれています。護憲派は CM を出そうにも真夜中だけということになります。

菅首相はバイデン大統領に呼び出され、9 月 24 日ワシントンで日米豪印の 4 国会議に出席、対中国戦略が話し合われました。バイデン政権は NATO のような集団的軍事同盟を結ぼうと目論んでいるといわれています。6 年前の安保関連法はその布石だったかもしれません。オーストラリアはフランスとの潜水艦建造契約を廃棄し米英と原子力潜水艦の建造契約を結びました。対中国をにらんで西太平洋は新たな局面を迎えています。

自民党総裁選が終わり、10 月 4 日には臨時国会が召集され、首班指名があり、衆議院解散総選挙ということになります。9 月 8 日立憲民主党、共産党、社民党、れいわ新選組 4 党間で「共通政策」が調印されました。改憲発議をさせないだけでなく、自公政権に代わる新しい政権を作ることを目指し市民と野党の共闘で総選挙をたかいましよう。

● 損保 9 条の会講演会・サマー企画 (講師：大内 要蔵氏) を聞いて (折笠)

テーマ「いま、アジアで起きていることーアメリカ世界戦略と日米軍事同盟」

1. 講演の初めから引き込まれました。日本列島は中国の太平洋進出に蓋をしているというのですが、地図を見ると本当にそうなのです。私にとっては初めてのことで、逆さに見るのです。皆さんもやってみてください。



2. 資料もわかり易く「実はこの時期こういう事があったから今に至っている。」という内容が多くとても勉強になりました。

3. 私たちの活動についても市民運動として「国に言っていくべき個々の内容について、これはダメ、これは良い！と運動していかなければならないのではないか。」とアドバイスをいただきました。

● 10月23日(土) 損保9条の会第18回講演会について

講師； 安田菜津紀氏 場所： 北とぴあ15階 ペガサスホール 14：00 (詳細はチラシ参照)

会場は160名収容です。今のところ、会場参加希望者は全員参加できるようにします。

但し、状況が変わりました時は変更もあります。講師の安田菜津紀さんは会場に来られるよう交渉していますが、状況次第でリモートでの参加の場合もあります。

そこで、今回は会場参加と YouTube 視聴によるオンライン参加の併用方式としました。

* 当日会場参加希望の方のみ人数把握のため 10/16 までに下記中澤へご連絡ください。

携帯電話 09047252192 PCメールアドレス naka-m@wmail.plala.or.jp

<オンライン参加者へのお願い> 別紙にて「損保9条の会」へのカンパをお願いしています。このカンパは講

演開催の運営費です。別紙に主旨と振り込み方法が記載されておりますので、ご理解のうえお手数おかけしますがよろしくご協力をお願いします。

三井住友海上9条の会・事務局 〒331-0823 さいたま市北区日進町2-866-3 中澤気付
世話人/呼びかけ人 岩越 一色 大石 岡本 折笠 川上 土田 谷 中澤 蓮沼 伴 翠川 山本